

大阪大学歯学部附属病院を受診された患者様へ

「歯周病の重症化予測に向けた数理モデルの検証」に関する研究

1. 研究の対象
2010年1月から2020年12月に当院口腔治療科・歯周科にて歯周治療を受けられた方
2. 本研究の目的・方法
本研究は、歯周病の予後を予測する新しい方法を開発することを目的としています。当院では、2017年にアメリカと欧州の歯周病学会により策定された歯周病の分類法を用いて、歯周病の病状を分類することにより、歯周病の予後を判定する試みを行っております。しかし、この分類法は新しく策定されたシステムであるため、その予測精度については、未だ十分に知られていません。そこで、本研究では、この新分類法による予測法が有用であるかどうかをまず確認し、私達が開発しているシミュレーション解析を用いた歯周病の予後予測の結果と比較検討することで、より精度の高い歯周病の予後予測法の開発を目指しております。
本研究で得られた成果により、歯周病の前診断や早期治療が可能となり、歯周病の早期予防に繋げることを最終目的としております。
3. 研究期間
研究機関の長の許可日～西暦2024年12月31日
4. 研究に用いる資料・情報の種類
歯周治療初診時の問診情報（年齢、喫煙歴、全身疾患の有無）、歯周病検査結果（残存歯数、歯周ポケットの深さ、歯の動揺度）、エックス線写真等、及び、メンテナンス時の歯周病検査結果（残存歯数、歯周ポケットの深さ、歯の動揺度）等
5. 外部への情報の提供
共同研究機関へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。また、対応表は、当センターの担当者が責任を持って保管・管理します。
6. 研究組織
大阪大学蛋白質研究所・教授・岡田真里子
Imperial College London・准教授・田中玲子
7. お問い合わせ先
本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、お申し付け下さい。
また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了解いただけない場合には、研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者様に不利益が生じることはございません。

お問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
大阪府吹田市山田丘1-8 大阪大学歯学部附属病院 口腔治療科・歯周科
研究責任者 村上 伸也
研究担当者 藤原 千春
連絡先：06-6879-2932